

2月、市長は、大阪市住吉区にある市立大空小学校へ視察に行きました。大空小学校は、開校から9年目を迎え、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人と一緒に、すべての子どもに居場所があることを目指し、特別支援が必要な子どもたちも、みんな同じ教室で学ぶ学校をつくり上げてきました。

この大空小学校の取組みは、今、映画『みんなの学校』として、平成27年3月14日(土)～3月27日(金)、名古屋市千種区今池にある「名古屋シネマテーク(電話 052-733-3959)」で上映されます。

「当事者」になること

大阪市立大空小学校へ視察に行きました。すべての子どもと一緒に学ぶ、学校のあり方を見せていただくつもりで行ったのですが、実は、大空小学校は、これからの社会のあるべき姿でした。

最初に、月曜日の1時間目に行われている「全校道徳」という、大空小学校独自の授業を見学しました。この授業では、1年生から6年生まで各1人ずつが1グループになり、6年生がリーダーになって、その日のテーマについて話し合い、全校児童の前でグループの話し合いの様子を発表しました。

この日の話し合いのテーマは、「なぜ、学校が必要なのか」でした。

「勉強は必要だから」「楽しいから」など、子どもたちは、それぞれ勝手に意見を言い合っています。それを6年生が取りまとめて、全員の前で発表するのですが、どの発表者も、「グループではこういう意見が出ましたが、でも、私はこう思いました」ときちんと自分の意見を付け加えて発表するのです。これは大人でもなかなかできないことだと感心しました。

2時間目以降は、視察者1名につき、6年生の1人が案内役になって校内を案内してくれました。この日は私たちを含め、20名ほどの視察者がいましたが、私の案内役は、6年生の「みずきちゃん」という女の子でした。驚いたことに、みずきちゃんは、校長室の説明や音楽室でやっている授業の様子など、全部、1人で説明することができるのです。会議中の部屋にも「トントン」とノックして入り、「この部屋では今、こんな会議をやっています」と私に説明してくれるのです。

みずきちゃんと別れ、校長室で校長先生と意見交換をしている際に、ある男の子が「クラスに迷惑をかけたから謝りに来た」と入ってきました。校長先生が、「なんで謝りに来たの？ 誰かに言われたの？」と尋ねると、その男の子は、「先生に言われたから」と答えました。すると校長先生は「もう一度、教室に戻って考え直しなさい」と言ってその子を教室に帰しました。そんなやり取りが、何回か続きました。

校長先生に子どもを教室に帰す理由を尋ねると、「謝る理由を他人のせいに行っている間は、考え直しをさせるのだ」と教えてくれました。謝る理由を他人のせいに行っているうちは、その子は、また同じ過ちを繰り返すからだそうです。

謝る理由が、先生や友達に言われたからではなく、「騒いでいることは、自分のためにはならない」と気付くまで、子ども自らに考えさせているそうです。

大人にも当てはまる3つの目標

大空小学校では、子どもたちが3つの目標を掲げ、自ら実践をしていました。

その目標とは、

- ① 先生に頼らない
- ② しんどいことは、自分から進んでやる
- ③ 行動で示す

の3つです。「この3つができないと卒業できない」と6年生のみんなが、口を揃えて言うのです。卒業式では、この3つの目標が書かれた「リーダー棒」が5年生に引き継がれるそうです。

この3つの目標は、職場での上司と部下、まちづくりでの市民と行政にも言えることだと思いました。

- ① 「先生に頼らない」は、指示待ちではなく、自分たちで考え、行動することです。
- ② 「しんどいことは、自分から進んでやる」は、忙しいから、大変だからを言い訳にせず、工夫したり、改善したりして、前に進むことです。
- ③ 「行動で示す」は、部下が育たない、活動の後継者がいないと嘆くのではなく、自ら行動で示し、次世代を育てていくことです。

あと、1～2カ月で大空小学校を卒業する6年生が、「リーダーとして、やりきりたい」と一生懸命、取り組んでいるのです。長久手で働き、暮らす私たち大人も、困難だと思われることにも、自らが当事者となって取り組むことが大切なんだと、私は子ども達から学んだのです。

～市長の話を聞いて～

3つの目標は、まさに今の私が目標にすべきものでした。仕事もしかり、地域でもしかり。

「地域でラジオ体操がやりたいな」とずっと思っています。「朝は忙しいし、一人だけでは寂しいなあ」とずっと言い訳を探しています。以前、まちづくりの研修を受けた同僚が、私に「地域のことは、自分一人だけでも、まず始めること大切らしいですよ」と教えてくれました。自分だけで一歩を踏み出すことは、正直なかなか難しいが、近所で少しずつ顔見知りを作り、いつか実現させたいと思っています。